

2019年11月吉日

粉体工業展 大阪 2019 出展報告書

拝啓 皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

『はじめに』

2019年10月16日（水）から10月19日（金）までの3日間、インテックス大阪 4・5号館にて粉体工業展大阪2019が開催されました。

今年は、当展示会の過去最大数の粉体機器メーカーが出展致しました。そして今年も多くのお客様が来場され、当社ブースにもたくさんの方々にお立ち寄りいただきました。

今回の当社出展コンセプトとしましては、粉粒体プラントで必要となる各工程(粉碎・分級・混合・計量)に用いる機械類の展示をはじめ、昨今の人手不足の解消に助力すべく、作業のデータ監視やプラント構築のご提案などをさせていただきました。

【主な出展機】

- ・データ監視・トレーサビリティシステムを実演！小型計量機『エヌパックスケール』
- ・スクリーンレスで清掃も簡易！気流式粉碎機『スーパーパウダーミル』
- ・攪拌羽根の占有率の少なさと大きな点検口で清掃容易！縦型混合機『縦型サンタリーミキサー』

当社ブースへご来場頂いた皆様には心より御礼申し上げます。

来場者数は下記となります。

日付	入場者数	天気
10月16日（水）	3,328	晴れ
10月17日（木）	3,725	晴れ
10月18日（金）	3,794	晴れ時々曇り
合計	10,847	

前回開催（2017年）より850人程多い入場者となりました。

【展示会での当社ブース】



日本国内では、人材不足が叫ばれている中、2020年4月1日からは、中小企業にも働き方改革関連法案が施行されます。来場者の方からも具体的な相談が多数ありました。機械化や、システム化にすることにより、少しでも生産性を上げる一助となる様お手伝いして参ります。

【縦型サニタリーミキサー：コーンタイプ】



従来の横型リボンミキサーではケースの底に原料が溜り原料の切替えや清掃が困難でした。縦型サニタリーミキサーは大きな点検窓と底面に粉の溜り難い構造となっているため非常にサニタリー性に優れています。

また、コーンタイプにする事より機内残留量が更に少なくなりました。排出時にブリッジを起こす原料であってもブリッジブレーカーを取り付けて排出を助ける事ができます。

多品種ロットの切換えを課題とされているご来場者様から多くのお問合せを頂いております。

【エヌパックスケール】標準型



小分け用自動計量充填機です。

このタイプでは 30g～2000g の原料を袋へ自動計量充填を行います。

大スクリーン+小スクリーンによる初期投入→小スクリーンのみで微調整を行い、短時間でかつ高精度な計量を行います。

設定はタッチパネルを使用し操作も簡単です。
流動性が悪い粉体にもオプション仕様対応可能です。

分解清掃は、工具を使わずほとんど分解清掃が可能で、製品切換えの時間も短縮できる高機能な計量機です。

【エヌパックスケール】ロスイン計量+モニタリング



卓上サイズのエヌパックスケールを用いて、難計量といわれる米粉 1g のロスイン計量を実演。リアルタイムの計量推移をモニターに映して展示しました。興味深く画面を注視されているお客様がたくさんいらっしゃいました。

【スーパーパウダーミル】



気流式粉砕機は、粉砕機取込口から 2 次エアーを多く取り込む為、粉砕熱をかけることなく微粉砕が可能です。また、粉砕室内は、砕かれて比重が軽くなった原料から排出されていく為、比較的シャープな粒度分布が得られます。

粉砕室の清掃

粉砕機への定量供給機と、粉砕後の捕集機が付帯したユニットタイプです。

粉体に熱をかけたくないというご来場者様から、多数のご相談をいただきました。

【卓上ニーダー】



小池鉄工株式会社様の卓上ニーダーを展示しました。

仕込み容量 1.2L でケーシングを反転することができる為、排出が簡易です。

また、ケーシングを外すことができる為、水洗い清掃を行うことができます。多くの研究所の方にご興味を示していただきました。

【手投入振動ふるい機+バキュレックス】



生産ライン内への粉体原料投入時用の異物除去用のふるい機です。
ふるい機に紙袋を載せて投入でき、集塵フードにより発塵を抑える事もできます。

また、吸引エアーを用いて重量物を持ち上げるアシストをするバキュレックスを合わせて展示しました。
片手の簡単操作で、重量物を持ち上げる事ができるので、力持ちでない方でも紙袋原料の切り込みができる様になりました。

【ペアシェイプマグネット】



格子型マグネットのマグネットバー形状が雫型(ペアシェイプ型)である為、マグネット上部への積層を防ぐことができます。積層の頻度が下がる為、除鉄効果が期待できます。

実際に丸棒型マグネットをご使用されているご来場者様から、「これなら除鉄出来そう」「ぜひテストをしてみたい」というお声をいただきました。

『おわりに』

粉体工業展は今年で4年連続での出展となりましたが、ご来場者様から具体的なお話を多くいただき粉体機器への関心が非常に高まっていると強く感じました。

計量機では、特に人手不足による自動化又は半自動化にしたいというお話以外に、高精度で計量したい、切り出しが難しい原料を図りたい等の案件も多く、一昔前とは粉体機械の考え方も変わってきているように思います。当社でも時代のニーズにお応えするべく、一層の努力をしていかなければと奮起しております。

来年は東京ビッグサイトの南館（新設）での開催が決定しております。今後ますます粉体機械のニーズが高まっていくと思いますので、当社としても、より良い提案が出来るように精進していく所存です。最後になりますが、当社ブースにご来場いただきました多くの方に御礼申し上げます。十分な対応が出来なかった事もあるかと思いますが、ご質問等ございましたら、お気軽に当社までお問合わせ下さい。今後ともよろしく申し上げます。

株式会社西村機械製作所 野口厚行